

大盛況 !!

旧竹内農場西洋館イベント



去る9月3日日曜日、午後2時から龍ヶ崎市内馴柴コミュニティセンターさんのご協力のもと、「龍ヶ崎の価値ある建造物を保存する市民の会」主催による旧竹内農場西洋館イベントを開催しました。

当日は用意した170席が埋まり満員御礼！！遠くは千葉県市川市よりご来場いただいた方も。また流通経済大学の学生さんも2名来場され、世代を超えた多くの方々の関心の高さがうかがえる。

会の初めに来賓としてご来場いただいた龍ヶ崎市の川村副市長様よりご挨拶いただき、その中で副市長自ら西洋館についてお調べになられたというお話があり、関心を寄せていただいている事がとてもよく伝わりました。初めにドローンにより撮影された西洋館上空の映像を初公開！司会で龍ヶ崎市の観光大使をお務めいただいております石上み子さんの生ナレーションと共におたのしみいただきました。映像上映に続き、一級建築士宮崎征志氏による建築士から見た西洋館についてのお話！数分の休憩後、本日のメインイベント、郷土史研究家である鈴木久さんによる竹内農場の歴史について。鈴木久さんは過去に女化周辺に関する著書をお書きで、その中で西洋館についても触れられており、当日も自らの文献を引きながら、旧竹内農場西洋館と、周辺地域女化の津田農場との比較のお話などもあり、来場者みな熱心に聞きながらメモを取られる方もおられました。

当日講演会にご来場くださった沢山の皆様に感謝申し上げます。

赤レンガ西洋館の建築的魅力

一級建築士 宮崎征志

1. 歴史的背景と耐震性

レンガ建築の最も盛んになった、大正の後期に、建築され、当時の技術が存分にされて、完成、翌年には関東大震災に見舞われ、さらに現在まで多くの地震にさらされましたが、毅然として残っています。

2. レンガ積と御影石の究極の技術

レンガの製法は、明治を経て、完成の域まで改良されました、御影石の基礎は、加工から設置まで、古い城に見られる、伝統的な究極の技術で施工されています。

石の基礎が、優れていたために、現在まで保存されたといっても、いいと思います。

3. デザインに見る徹底した、こだわり

窓の形状は、一般的には、レンガ造の性質から、アーチ状に積み上げられるのが、普通ですが、この西洋館は、徹底して、矩形にこだわって積まれています、そのためには、気の遠くなるような、手間暇がかけられています、関係者の、心意気が、貴重な文化として残されました。

4. 建築文化的価値

関東大震災以降、レンガ建築は採用されなくなり、特に住宅建築としては非常にまれです。



旧竹内農場西洋館 正面（平成29年9月撮影）

竹内農場と赤煉瓦西洋館

大正初期、稲敷郡馴柴村大字若柴字長山（現龍ヶ崎市若柴町字長山）の地に土佐藩出身で明治の政財界人・竹内綱によって創設された農場で、運営は長男の竹内明太郎が行っていました。赤煉瓦の西洋館は大正8年に建てられ、当時はとてもモダンで農場のシンボリック的存在でした。1階が10間半と4間という大きな建物で、地下室もあり、養蚕用の貯桑室に使われていたそうです。

農場の一反歩区画の畑地では、様々な新しい試みが行われ、梨、桃、栗、落花生、白菜、西瓜などが栽培されました。そのほかに放牧場があり、牛乳取扱所、牛舎、厩舎、堆肥舎、第一、第二農夫舎、便所、浴場、事務室、農具舎、収容舎、住宅などが並んでいました。更に蛇沼のほとりには、梅林や桃林があり、四阿や乗船場まで設けられ、著名人を招待したそうです。明太郎の弟にあたる吉田茂（戦後の総理大臣）が、病身の甥を見舞いに訪れたといえます。

農場で収穫された作物の大麦、小麦、甘藷、馬鈴薯は明太郎が経営する茨城無煙炭鉱に送られていました。しかし、大正末期の炭鉱不況のあおりで、竹内農場も経営不振となり昭和3年以降、一部耕作地と西洋館を残して関係者は去って行きました。

（参考文献 鈴木久氏旧竹内農場西洋館イベント資料）



竹内農場西洋館 竣工記念写真（大正8年）



現在の旧竹内農場西洋館（平成29年5月撮影）

竹内綱とは

天保10年（1840）土佐藩宿毛領伊賀氏家臣の子として生まれます。吉田茂の父であり、明治時代に活躍した実業家です。後藤象二郎から引き継いだ炭鉱事業を拡大させるとともに、京仁鉄道や京

釜鉄道の鉄道事業に関わります。常総鉄道（現在の関東鉄道常総線）の初代社長は竹内綱です。また政治家としては、板垣退助の自由民権運動に加わり、第1回総選挙に選ばれるなど衆議院議員を三期務めております。

竹内明太郎とは

安政7年（1860）現在の高知県宿毛市の出身。竹内綱の長男で、父親の炭鉱事業を引き継ぎます。

政治家としては衆議院議員2期務めますが、実業家としての才覚に秀でたものがありました。炭鉱業のほか、機械メーカーの大手、小松製作所の創業者であり、日産自動車の前身ダットサンの創業者の一人です。さらに早稲田大学理工学部の創設や高知工業学校の創設など、私財をなげうって人材育成に尽力し、日本の工業発展の礎を築いた縁の下の英傑です。

旧竹内農場西洋館イベントの参加者からいただいた感想

参加者170人のうち79人の方から感想コメントを頂きました。紙面ではスペースの関係でその一部を掲載いたしました。当会HPのイベントページで全文を読むことができます。 <http://tatemono-hozon.net/event/kanso1/>

77歳 女性 龍ヶ崎市

龍ヶ崎の歴史の一部を勉強出来る機会を持って大変うれしく思いました。竹内農場西洋館はまだどこにあるのか存じないのですが、そのうちぜひ行ってみたいと思います。今日の関係者の皆様ありがとうございました。

50歳 女性 龍ヶ崎市久保台

ネットで竹内農場の赤レンガの建物を知り、歴史があるものとわかり興味を持ちました。実際に見に行くと、ヤブにかこまれて、わずか木のすきまから見えたレンガの建物はとても美しいなと思いました。今回イベントを知り、あらためて見に行きましたが、まわりもキレイに整備され、本当に残してほしいものと感じました。是非、市の事業として保存をすすめて頂きたいです。

46歳 男性 龍ヶ崎市砂町

建築のこと、歴史のことが、わかりやすく説明頂きありがとうございました。龍ヶ崎の観光資源になり得るかを、さらに調査して市民に伝え、文化財としての価値を高めて、観光地となることを願います。資金が大変だと思いますが頑張ってください。

67歳 女性 阿見町

思いもかけずこのような機会をいただきありがとうございました。ここは絶対残すべきだと思います。もっとたくさんの人に知っていただきたいと思います。一人一人の小さな力が大きなものになると信じます。

64歳 男性 龍ヶ崎市長山

長山に住むようになって29年、蛇沼公園にも良く散歩に行きました。そのほとりにこのような建造物があるとは知りませんでした。今日の説明を聞き、建物の価値に素晴らしいものがあり、これを建てた竹内綱をはじめ歴史上の人物がかかわっていることを知ることが出来た。歴史的に価値のあるこの建造物を行政も含めて保存し整備し、多くの人々に紹介できるようになることを願う。

78歳 男性 龍ヶ崎市長山

長山に住んでいるのが、情報誌を見るまでは、このような建物があるとは、知らなかった。行って見て、これは歴史的な記念物として残しておくべきと思った。イベントは参考になり有意義でした。このイベントを起点として、保存運動に頑張ってくださいと思います。

20歳 男性 牛久市

本日のイベントで、竹内農場の歴史と現在を知ることができて、とてもよかったです。このような歴史ある建物を守る活動に参加できればと思います。

80歳 女性 龍ヶ崎市白羽

宮崎先生のお話しは素晴らしく、NPOに参加したい。鈴木先生のお話しはもっと時間を自由におききたい。市長の中山さんも少年時代蛇沼で泳ぎ、じゅんさいのヌルヌルが身体について困ったと云うことです。

81歳 女性 つくば市

色々なことを知り良かったです。有難うございました。

68歳 男性 つくばみらい市

鈴木先生の話、すごく良かった。建物が残るよう、ガンバって下さい。今日は、ありがとうございました。

旧竹内農場西洋館イベント アンケートの回答

参加者170人の内、118人の方からアンケートの回答を頂きました。

内容について	
大変良かった	78人
良い	22人
普通	1人
悪い	0人
大変悪かった	0人
無回答	17人
計	118人

参加者居住地域内訳	
市内長山	20人
市内松葉	8人
市内佐貫	8人
市内若柴町	7人
市内下町	4人
市内川原代	4人
その他市内	49人
牛久市	9人
その他市外	9人
計	118人

男女比	
男性	78人
女性	40人
計	118人

参加者の年齢	
20代	3人
30代	2人
40代	6人
50代	8人
60代	45人
70代	37人
80代	12人
90代	1人
無回答	4人
計	118人

このイベントを何で 知ったか（複数回答）	
チラシ・ポスター	49人
りゅうほー	32人
情報誌	15人
朝日新聞	11人
毎日新聞	2人
活動センター	10人
会のHP	6人
facebook	8人
知人より	28人
その他	3人
計	164人

イベントで自分に与えられた最初の仕事は、360枚のチラシ配りであった。チラシ配りは学園祭等で配った経験があり、それほど難しいとは考えてなかった。ニュータウン夏祭りでは、現地の旧竹内農場に近いせいか、興味をもって来て好意的に受け取ってくれたものの(70枚)、夕方の佐貫駅前では、家路を急ぐ人たちは、ほとんど受け取ってくれず冷淡であった(8枚)。そこで、残りのチラシは、蛇沼に近い松葉と長山地区の個々の郵便受けに投函した(282枚)。

郵便受けは、受け取りを拒否しないが、生身の人間は無視という形で拒否することを知った。

当日は、会場に180席のイスを並べた。そして炎天下の中、駐車場への誘導係となった。開始時間が迫るにつれて15台位を誘導したものの、それほどでもないなと思った。ところが戻ってみるとイスには、ほとんど空きはみられず、大勢の人たちで埋まっていた。せいぜい100人位来るかなと思っていたが、予想がはずれて苦労も消し飛んだという感じであった。今回の「ほぞん通信」創刊号に、後世に残すべき旧竹内農場西洋館のイベントの様子を載せることができるのは、とてもうれしく、意義のあることだと思っている。

下野昭雄

編集後記

蛇沼沼畔の旧竹内農場西洋館は土台の御影石と煉瓦部分を残して廃墟となっておりますが、近代化遺産といえる建造物であり、史跡としても価値が高いと考えます。

この西洋館の敷地が、一昨年の12月、創設者の竹内一族の所有から、太陽光発電事業者に名義が変わってしまいました。龍ヶ崎市は敷地を3年契約で借り上げ、今後調査をするため、太陽光発電の施設工事をストップさせています。西洋館を是非とも保存して欲しいと願うとともに、私たち市民団体としても何か出来ることはないだろうかと考え、先ず、9月3日 旧竹内農場西洋館イベントを開催いたしました。イベントは講演を主とした地味な内容でしたが大盛況となり、参加された皆様の反響に大きな手ごたえを感じ取ったところです。

一方、市街地に目を向ければ、大型店進出の影響で空洞化が加速し、明治から昭和初期に建てられた店舗や倉庫が壊され姿を消しております。

当NPO法人のやるべきことは多々あります。当面は旧竹内農場西洋館を重点課題としながらも、市街地にも目を向け、価値ある建造物を保存することの意義を訴えたいと思います。

この「ほぞん通信」は不定期発行となりますが、そうした活動の一端を担えるよう創刊させて頂きました。

前田享史

去る9月3日に、旧竹内農場イベントを開催いたしましたところ、龍ヶ崎市内外から多数の方々にご参加いただきました。私自身は所用のため参加できずに大変残念でした。

イベントに対して皆様から寄せられたアンケート結果を拝見したところ、まことに貴重で有意義なご意見に感心もし、さらに、これを機会に本会にご加入下さいました方々には深く感謝申し上げます。今後、皆様と力を合わせて、本会の保存活動をさらに活発化させて行きたいと念じております。どうぞよろしくお願いいたします。

小林昭雄

龍ヶ崎の価値ある建造物を保存する市民の会で9月に開催しました西洋館イベントレポート担当いたしました。

龍ヶ崎市内の歴史的建造物について、少しでも多くの方に関心を持っていただけるきっかけになれば幸いです。

田中加代